

山県有朋「山県有朋書簡」

大正10（1921）年2月1

2日

致し居候。只^{ただ}老生は勤

王論に起り、勤王論に

於て討死するは、^{たとい}仮令一

敗を取りても論^{ママ}快の

感を抱き候（以下略）

